

水稻・緊急防除情報（イネカメムシの発生に注意!!）

令和7年8月
福岡大城農業協同組合
南筑後・久留米普及指導センター

1 発生状況

5月14日植えの夢つくし（7月26日出穂）ほ場において「イネカメムシ」の発生が確認されました。この「イネカメムシ」は、イネの穂を加害する斑点米カメムシ類の一種で、近年県北を中心に発生地域を拡大し、甚大な被害をもたらしています。出穂期頃から加害し、不稔籾や斑点米を生じさせるため収量・品質が大きく低下します。

2 イネカメムシの特徴

- 成虫の体長 約12～13mmと大型で、イネへの嗜好性が強い
- 穂が出るころから水田に侵入し、出穂直後から加害する
出穂直後の穂を吸汁 → 「不稔籾」が発生し、収量が低下
乳熟期ころの穂を吸汁 → 「斑点米」が発生し、品質が低下

イネカメムシ



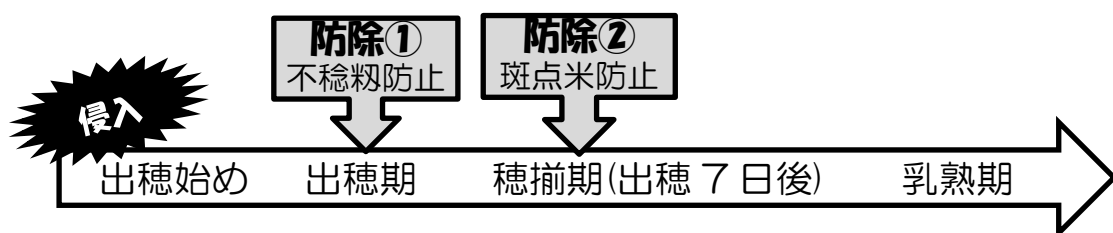
不稔籾(稔実せず穂が直立)



斑点米



3 イネカメムシの防除時期



!! 1回目の防除時期が、他の斑点米カメムシ類の防除適期より早くなります!!

	農薬名	希釈倍率/10a 当り使用量	収穫前日数	使用回数
粉剤	スタークル粉剤 DL	3kg	収穫7日前まで	3回以内
液剤	スタークル顆粒水溶剤	2000倍 /100L	収穫7日前まで	3回以内
	トレボン EW	1000倍 /100L	収穫14日前まで	3回以内
	キラップフロアブル	1000～2000倍/100L	収穫14日前まで	2回以内
粒剤	スタークル豆つぶ	250g	収穫7日前まで	3回以内

!!重要!! 真夏の暑い時間帯はイネの株元に潜って見つけづらいため、気温の低い早朝や夕方に水田の見回りをして早期発見に努めましょう